

はばたけ！佐世保のアスリート ④ バレーボール競技(精神)、アーチェリー競技(身体)

全国障害者スポーツ大会は、毎年国民体育大会終了後に開催されており、平成26年長崎県で開催される大会が第14回となります。今回はこの第14回全国障害者スポーツ大会(長崎がんばらんば大会)に出場する、バレーボール競技(精神)とアーチェリー競技(身体)の長崎県チームの監督に意気込みを伺いました。



**バレーボール競技(精神)／吉田秀雄監督** 「男女混合で試合が行われるため、選手同士の連携が勝敗の鍵を握ります。少ない練習時間の中で頑張ってきた選手たちの、一生懸命なプレーを見てほしいです。地元開催ということで、1試合でも多く勝ち上がり、見る人に感動を与える試合をしたいですね」

▶ リハーサル大会 5月25日(日) 会場 体育文化館



**アーチェリー競技(身体)／馬久地隆幸監督** 「淡々と進むため華やかなところは少ないですが、矢が的の中心に吸い込まれるのを見るのは美しいものです。選手たちの試合経験が少ないので、本大会に向けて本来の力を発揮できるように試合形式の練習を増やし、メダル獲得を目標に全力を尽くします」

▶ リハーサル大会 5月25日(日) 会場 総合グラウンド陸上競技場



長崎 **がんばらんば** 国体 2014 長崎 **がんばらんば** 大会 2014

バレーボール競技(精神) 11月1日(土)、2日(日) 会場 体育文化館

アーチェリー競技(身体) 11月2日(日) 会場 総合グラウンド陸上競技場 問 国体推進室 ☎76-7103

成人式典の検討委員を募集します



平成27年成人式典に、スタッフとしてご協力いただける人を募集します。一生に一度の晴れ舞台である成人式を、自ら企画・運営してみませんか。

- 活動内容** 8～12月の平日夜間に検討会を開催(5回程度)  
式典当日のスタッフ(総合司会や会場アナウンスなど)
- 対象** ①平成27年対象者(同6年4月2日～同7年4月1日生まれの市内在住者)  
②平成28年対象者(同7年4月2日～同8年4月1日生まれの市内在住者)  
※平成27、28年の式典対象者が協力して企画・運営します。  
※②は平成28年の式典までご協力をお願いします。
- 募集人数** ①3人 ②4人
- 申し込み** 「成人式典検討委員希望」と明記し、住所、氏名(振り仮名)、生年月日、性別、職場または学校名と学年、電話番号を書いて、郵便(857-8585、住所不要)、ファクス(25-9682)、Eメール(syakai@city.sasebo.lg.jp)で社会教育課へ
- 締め切り** 7月11日(金) ※郵送は消印有効。

問 社会教育課 ☎24-1111

人の動き 3月1日 現在

- 総人口 256,201人(-183人)  
男性 120,187人(-74人)  
女性 136,014人(-109人)
- 世帯数 105,556世帯(-45世帯)
- ※2月中の動き  
転入 491人、転出 583人  
出生 171人、死亡 262人

させぼ市政だより

- テレビ  
※4月からNCC、NIBの放映時間が変わります。  
NBC→土曜9時25分～30分  
KTN→土曜11時40分～45分  
NCC→土曜10時55分～11時  
NIB→日曜6時25分～30分
- ラジオ  
NBC 日曜 9時25分～30分  
FM長崎 火曜 9時5分～10分  
FMさせぼ 火曜10時30分～35分  
日曜 9時30分～35分
- 新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

市役所ホームページを  
リニューアルしました！

本市では、佐世保市役所公式ホームページを「より分かりやすく、魅力にあふれたウェブサイト」にするため、3月31日(月)に全面リニューアルを行いました。今後も市の情報を分かりやすく発信していきますので、どうぞご利用ください。

新ページの主な特徴

- 情報を「シンプル」にまとめ、知りたい情報にたどり着きやすくなりました。
  - スマートフォンやタブレット端末等でも使いやすい「タッチパネルデザイン」を採用しました。
  - 災害時でもつながりやすく、必要な情報を届けられるよう「クラウドサービス」という技術を採用しました。
- ※今回のリニューアルに伴い、パソコン用アドレスを変更していますので、ご注意ください。

→ <http://www.city.sasebo.lg.jp>

問 情報政策課 ☎24-1111

「佐世保市開催応援のぼり旗」  
の協賛募集！

長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会の応援のぼり旗を作製していただける協賛者(企業、団体)を募集します(のぼり旗は各競技会場周辺に設置します)。期間中に本市を訪れる選手、関係者、観光客の皆さんを温かくお迎えする気持ちを旗に込めてみませんか。

協賛金

1口1万円

申込期間

4月1日④～7月31日④

申込方法

電話で国体推進室へ  
※協賛金1口につきのぼり旗3本。  
※のぼり旗には協賛者名が入ります。



※のぼり旗イメージ

問 国体推進室 ☎76-7103

徳育通信 ⑤

伝えることの使命

徳育。何と奥の深い大きな響きを持った言葉でしょう。佐世保市が推進する徳育について、佐世保徳育推進会議会員となって改めて考えてみました。

昔は忙しい親世代に代わって、祖父母が孫の世話をしていました。三世代、四世代同居が多かったのも、ごく当たり前のことでした。その孫育ての基本は、「道で会った人にはあいさつをする」「ものをいただいたらありがとうを言う」などの言葉を常々孫に語ることでした。

今は核家族化が進み、このような姿はめっきり少なくなりました。だからこそ、「昔は良かったよね」と回顧するばかりではなく、今、忙しい親世代への小さな支援として、じいちゃん、ばあちゃんができることをやってみることが大事なのではないかと思います。

そこで、私たち「老人クラブ」の出番です。クラブでは、地域を大きな家族とみなし、地域みんなのおじいちゃん、おばあちゃんとなって、周りの子どもたち

を育てようという思いをもって活動しています。

登下校時、地域の孫たちへ声を掛けることで、こちらもエネルギーをいただいています。

働くお父さん、お母さんには「世の中を支えているのは、あなた方です。頑張ってください」とエールを送っています。

次代を担う子どもたちへは「未来はあなたたちにかかっていますよ」と励ましています。

昔の良さを知っている私たちが、「人と人とのつながりを大切にすること」「感謝の念を忘れないこと」などを伝えていくことが、じいちゃん、ばあちゃんの使命ではないでしょうか。

ポケテなんておられません。老人パワーを発揮することで「徳育」が推進できれば幸いです。

佐世保市老人クラブ連合会 池田 静代



この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう！